

安全・安心で誇れるまち『刈谷』を目指します

Facebookにて活動報告してます
『深谷ひでき』で検索お願いします

新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます

皆様、いつもありがとうございます。刈谷市議会議員の深谷ひできです。

昨年中は私の活動に対し、ご理解ご協力賜り、誠にありがとうございました。

昨年中は、自然災害の発生や記録的な猛暑、米不足、物価高騰等、皆様も不安な日々を過ごされたと思います。私は今年の一字を『輝』としました。今年は皆様が「輝く笑顔」で「輝く年」になるよう、皆様と共に「輝く刈谷」「安全安心で誇れるまち刈谷」を目指し活動してまいります。引き続き、皆様の変わらぬご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。今回は『令和6年12月定例会等』について報告させていただきます。一読頂けると幸いです。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



1. 令和6年12月 定例会 報告（会期：12/4～12/20 17日間）

◆ 議案等の審議 承認案件1件、単行議案16件、条例議案5件、予算議案8件

1) 議案等の審査結果を報告します。

議案63号「刈谷市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について」、議案65号「職員の給与に関する条例の一部改正について」、議案72号「指定管理者の指定について（刈谷市公共駐車場）」、議案80号「令和6年度刈谷市一般会計補正予算（第5号）」等が認定されました。請願5号「刈谷城建設の是非について刈谷市民にアンケートを求める請願」、請願8号「介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願」等は不採択となりました。

2) 補正予算が認定されました。《一部抜粋》

NO	主な事業とその概要	事業費 (千円)
1	ヒトパピローマウイルスワクチン任意接種費用助成事業（新規） ヒトパピローマウイルス感染症予防のため、ワクチンのキャッチアップ接種期間中に規定の接種回数に達しなかった人が、任意接種で残りの回数分を接種時に、接種費用の一部を助成する。 対象者：平成9年4月2日～平成20年4月1日に生まれた女性 令和4年4月1日～令和7年3月31日（キャッチアップ接種期間）に1回又は2回接種の方 助成額：サーバリックス又はガーダシル 9,000円/回 シルガード 14,000円/回 接種期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日	4,760
2	資源回収所搬入路整備事業（新規） 資源回収所利用者の安全性向上及び周辺道路における搬入車両の滞留等の解消を目的に、河川堤から資源回収所の西側に乗り入れることができる搬入路を整備する。	46,000
3	亀城グラウンド整備事業 利用者の利便性向上を目的に、亀城グラウンドに水洗トイレ及び駐車場を整備する。 事業内容： ・トイレ整備工事：構造 鉄骨造（河川増水時、緊急時にクレーン等で地上部の移動が可能） ・駐車場整備工事	76,000

3) 一般質問で確認・要望しました。

◇令和7年度 予算編成方針について

：刈谷市の今後の財政の見通しは
当局：歳出面は人件費や医療、介護等の扶助費が増加。また国の重点施策への対応や物価高による歳出も増加。歳入面は、給与所得等の増加や企業業績の好調で市税は堅調に推移が期待。しかし歳出の増加分を賄うだけの増収は困難、更なる財源の確保が必要。

：令和7年度の予算編成における重点項目は
当局：デフレ完全脱却に向けた施策や少子化対策、こども政策の強化等、新たなステージに向けた取り組みを加速。市制施行75周年の節目の年となり、より魅力的な「かりや」にするために、環境の変化や市民ニーズを的確に捉え、市民サービスの更なる充実を図る。



一般質問の様子は
こちら

の要望：限られた財源の中で、市民が望む事業を、最小の予算で最大の効果を出せる方法を選択し実施できる様に、今後も知恵と工夫で進めて欲しい。
「元気・笑顔・希望のまちづくり」への積極的な推進ができる予算案を期待する。

◇防犯の取り組みについて

：刈谷市の犯罪件数の傾向は
当局：市内の刑法犯犯罪認知件数は、815件（対前年比6.1%増）。犯罪の種類別では、自動車盗や部品ねらい、車上ねらいが増加傾向。オレオレ詐欺や還付金詐欺等の特殊詐欺、SNSを使った投資詐欺等が増加傾向。

：防犯対策の取り組み状況は
当局：約1,300台の街頭防犯カメラや防犯灯を設置。地域の自主的な防犯活動支援の補助金交付や地域安全パトロール隊への防犯活動用資材の配付や防犯用具購入費補助、不審電話防止装置の販売を実施。



防犯用具購入費補助制度は
こちら

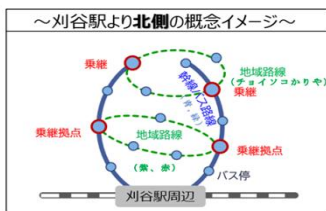
の要望：不審電話防止装置は導入されて8年経過しており、再度購入支援の導入を要望する。
加えて、自宅用防犯カメラの購入支援も要望する。

4) 公共施設連絡バスの再編に取り組んでいます。《一部紹介》

目的：「公共施設を連絡するバス」から市民ニーズに合った「市民の日常の暮らしを支えるバス」に位置づけを変更し、バス利用者の利便性向上を図る。（令和8年2月頃運行開始予定）

【再編の概要】

- ◇刈谷駅周辺まで、及び地域の生活圏域内の移動しやすさの確保
- ・幹線バス路線と地域路線を設定し、移動ニーズに対応
 - ・幹線バス路線と地域路線の「乗継拠点」を設定
 - ・地域路線はスーパー、薬局、病院など、普段のお出かけ先を中心に設定



【利便性向上に向けた取り組み】

項目	現行	再編案	利便性	備考
運行本数	5便又は8便	10便以上（目標）	↑	自動車から公共交通への利用転換（通勤時間帯の増便）
路線数	6路線	7路線	↑	バス停の新設：荒井町、小垣江町（新屋敷）、一ツ木町（鶴島）等
刈谷駅周辺への移動	全路線	紫、桃色の2路線は乗継ぎで刈谷駅へ	→	乗継機能の強化により、現利用者の利便性を維持
民間施設へのバス停設置	—	スーパー等の近くに停留所の移設、増設を予定	↑	市民の日常の暮らしを支えるバスへ
バス利用啓発冊子の作成	—	地域ごとに作成	↑	意見交換会等で市民と共に作成
待合環境の充実	—	ベンチ、シェルター+α	↑	飽きることなくバスを待てる環境の整備
分かりやすいバス停	—	目を引くデザイン	↑	分かりやすいバス停標識へ変更

※上記のほか、再編後の移動傾向を分析した上で、継続して効率的な路線設定に努めます。

の要望：市民の期待は大きい。市民の要望に応えられる利便性の高い、再編になることを期待する。

《深谷ひできからのお知らせ》我々の仲間をみんなで応援しましょう!!



参議院議員

いそざき哲史



我々とも深く連携し、国会に声を届けてくれています。



地域の困りごと、市政に対する
ご意見・ご要望などがございましたら、お気軽に
『くらしの相談カード』『くらしの相談窓口』をご利用ください。

〒448-0847
刈谷市宝町8丁目1番地
豊田自動織機労働組合会館 est内
TEL：0566-24-5848
FAX：0566-23-9113

